

鳩山町と埼玉県立鳩山高等学校の地域連携に関する協定書に基づく事業について

平成 30 年 11 月 1 日作成

鳩山町と埼玉県立鳩山高等学校が相互に連携することにより、地域社会の発展と生徒の育成に資することを目的として下記の事項について連携協力します。

【連携協力事項】

- (1) まちづくり及び地域活性化に関する事項
- (2) 社会貢献に資する人材育成に関する事項
- (3) 教育（高校生の社会体験含む）・文化・スポーツに関する事項
- (4) 暮らしの安全・安心、健康・福祉、環境、産業振興に関する事項
- (5) その他、甲と乙が協議のうえ必要と認めた事項

【現在実施している主な事業】

現在、鳩山町と埼玉県立鳩山高等学校が相互に連携して実施している主な事業は以下のとおりです。今後、必要に応じてここに掲載した以外の事業も、お互いに協議して実施する予定です。

<まちづくり及び地域活性化に関する事項>

●だれでもチャレンジステージ

毎年6月頃に鳩山町文化会館で開催される町民を対象にした舞台発表会です。町教育委員会（公民館）が後援し、町民による実行委員会形式で実施しており、子どもから高齢者の方まで、多世代が参加できるイベントです。鳩山高等学校の吹奏楽部も毎年参加しています。部活動の発表の場にもなっています。



※鳩山町文化会館で吹奏楽部が演奏する様子

●納涼夏まつり

鳩山町の夏まつりで、鳩山町中央公民館北側駐車場とニュータウンセンター地区広場の2会場で、2日間に分けて開催しています。鳩山高等学校の生徒も参加しています。写真は、軽音楽部の演奏の様子です。

夏祭りでは、ニュータウンセンター地区広場が鳩山高等学校の近くということもあり、納涼夏まつりの各種イベントの運営のお手伝いも行っています。

高校生の地域参加の場となっています。ニュータウン地区は、新興住宅地として開発されましたが、開発からすでに40年以上が経過し、シルバータウン（高齢者の町；ニュータウン地区の高齢化率はすでに50%を超えている）となっています。この中で、鳩山高等学校は地域の活力のひとつとなっています。



※納涼夏祭り（ニュータウン会場）で演奏する鳩高生の様子



※鳩高生がゲームコーナーの補助員（スタッフ）として参加する様子

●はとやま祭

鳩山町の農業・商工業の振興、地域の活性化、町民相互の親睦を図るため、毎年11月3日に鳩山町中央公民館北側駐車場で開催される町最大級のイベントです。鳩山高等学校の生徒も参加しています。写真は、軽音楽部の演奏の様子です。地域イベントを若い力で盛り上げ

ています。



※はとやま祭で軽音楽部が演奏する様子

●鳩山町中央文化祭

鳩山町中央公民館主催の文化祭です。町で一番大きな文化イベントとなっています。絵、写真、手工芸、俳句、短歌など、町民の作品が展示されます。毎年11月頃開催されます。鳩山高等学校の生徒も参加しています。写真は、美術部の展示の様子です。



●ハトミライ☆プロジェクト

平成29年11月3日(祝・金)に鳩山町の「第3回言ってんべー・聞いてんべー大会」(自分の思っていること言ったり、他の人の思っていることを聞くイベント)に鳩山高等学校の生徒会の荒山さん(当時生徒会長、鳩山町出身)と津島さんが参加し、「ハトミライ☆プロジェクト～今、ボくらにできること～」という題目でプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションの内容は、「鳩山町の特色は自然。この自然を後の世代に残したい。農村公園やおしゃもじ山公園など町内に桜を植え、桜の名所を作ろう。鳩山高等学校の生徒が中心となり、町や地域の方と一緒に、毎年継続して桜の植樹を行って、30年後に鳩山町を桜の名所にしよう」というプロジェクトの提案がありました。この提案を受け、鳩山町と鳩山高等学校が協力して、平成30年3月28日に第1回の桜の植

樹式を鳩山町農村公園で行いました。

写真は、植樹の様子です。当日は、生徒のほか、一般の町民の方も参加し、植樹を行いました。



平成 30 年度は、石坂の森に桜の植樹を行う予定で、植樹式（第 2 回）は平成 31 年 3 月を予定しています。現在、町から石坂の森を管理委託されている NPO（里山環境プロジェクト・はとやま）の方と鳩山高等学校の生徒が現地を見学するなど、植樹する場所の検討を行っています。また、併せて、石坂の森の特徴なども NPO の方の指導を受けながら学習する予定です。

<社会貢献に資する人材育成に関する事項>

●社会を明るくする運動啓発活動

保護司と更生保護女性会の皆さんが犯罪や非行をなくし、立ち直りを支える地域づくりについての啓発活動を毎年行っています。

鳩山高等学校の生徒会の皆さんに啓発活動の協力をしてもらっています。



※鳩高生、保護司、更生保護女性会による啓発活動の様子

<教育（高校生の社会体験含む）・文化・スポーツに関する事項>

●亀井小学校での夏休み補充学習/今宿小学校での夏休みプール指導サポート

町内の小学校と連携して、夏休みの期間に学習サポートやプール指導サポートを行っています。学習サポートは、亀井小学校で行っているサマースクールの一環として、プールのある日の1時間程度前に集合し、宿題等のサポートを行うものです。鳩山高等学校の生徒は6日間で毎回4名前後の生徒が参加しています。教員希望の生徒もいるようです。

また、今宿小学校では、鳩山高等学校の陸上部が子どもたちのプール指導サポートを行っています。



●鳩山町コミュニティ・マルシェでの体験学習

コミュニティ・マルシェは、「働く、支える、移住する」をテーマに、まちづくりカフェ（地域特産品など、自分で作った農産物、飲食物、手工芸品などを販売できる場）、シェアオフィス（起業を支援する場）、移住推進センター（移住・定住を支援する場）、ニュータウンふくしプラザ（ふくしの拠点、サロン事業、ボランティア育成・支援、見守り、各種相談などの場）といった施設が入った複合施設です。

鳩山高等学校の生徒も、不定期ですが生徒が鳩山町の特産品を使って作ったアイスの販売等を行っています。販売にあたりPRの方法を考えるなど、実際に経験してみても理解できることもあり、貴重な社会体験をする場となっています。



マルシェでアイス販売をする様子。



※マルシェで家庭科部の生徒がサラダランチを販売する様子。

●鳩山高等学校生徒のインターンシップ

町内の企業等に就業体験を行っています。



※鳩山町役場でのインターンシップの様子（広報はとやまの原稿を作成中）

<暮らしの安全・安心、健康・福祉、環境・産業振興に関する事項>

●ふれあい広場

社会福祉協議会主催の障がい者団体等のイベントです。毎年秋ごろに開催しています。町内の障がい者団体等が集まって、障がい者の作品展示や楽しいイベントを開催します。

イベントには鳩山高等学校の生徒の軽音楽部が参加しています。

また、ボランティア体験として鳩山高等学校の生徒が参加しています。写真は、視覚障がい者向けの音声ガイド付き映画の様子です。視覚障がい者の誘導介助等も行いました。



※高校生がナレーションを行い視覚障がい者の映画鑑賞を補助する様子